

167th

聖書に親しむ会のご案内

2026年6月8日

保護者各位

啓明学院中学校・高等学校
担当 聖書科 小嵯智通

主の御名を賛美します。

入梅の候、保護者の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。本学院の教育にご理解とお支えをいただいておりますこと、感謝申し上げます。

今年度は「日本とキリスト教」をテーマにおおくりしています。前回は日常の中にもキリスト教の影響がいっぱい！というお話をさせていただきました。今回は“聖書”や“讃美歌”についてお話させていただきます。よく知っている讃美歌が実は…。聖書の有名な昔の翻訳があるけど、あれってどういうこと？ などなど様々なエピソードも織り交ぜながらメッセージをお伝えできればと思っています。今回も一話完結ですので、前回ご参加いただけなかった方もどうぞ気軽にお越しください。申し込み等は必要ございません。会の後ティータイムがあります。良い懇親の時を過ごしましょう。

第5回では芸術鑑賞のバスツアーを、第6回はクリスマス・キャンドルライト・サーヴィスを行います。どうぞご予約にお加えください。

2026年度

第2回 6月25日(木) 10時～12時 啓明今井会館
「日本とキリスト教 ～シャボン玉とんだ～」

今後の予定を記載いたします。

第3回 9月24日(木) 10時～12時
第4回 10月15日(木) 10時～12時
第5回 11月12日(木) バスツアーを予定しています。
第6回 12月3日(木) 14時～16時00分 クリスマス
第7回 1月28日(木) 10時～12時

☆ ご来校の際は、公共交通機関をご利用ください。



キリスト教 歳時記

2026年6月8日

今さら5月のこと？ で申し訳ありませんが、5月10日の日曜日は母の日でした。アメリカの南北戦争中、敵味方問わず負傷兵の看護に尽力したアン・ジャービスを記念し、死後2年経った1907年5月12日に娘のアンナ・ジャービスが礼拝堂を白いカーネーションで飾り、記念会（日本で言えば法事ですね）を行ったのが母の日の起源とされています。その翌年、娘アンナの母への想いに共感した人々が5月10日に母の日を祝いました。アンナが参加者に、母親が好きだった白いカーネーションを配ったことから、カーネーションが母の日のシンボルとなりました。1910年、ウェストヴァージニア州の知事が5月の第2日曜日を母の日にすると宣言し、アメリカ全土に広まり、1914年に「母の日」が制定されました。

日本では、1915年(大正4年)に教会に伝わり、1937年(昭和12年)5月8日に、第1回「森永母の日大会」が東京の豊島園で開催されましたが、現在のようになるのは戦後のことです。1949年頃からアメリカに倣って5月の第2日曜日に行われるようになりました。

興味深いのは戦前の一時期、日本独自の母の日が行われていたことです。大日本連合婦人会が1931年(昭和6年)に結成され、香淳皇后(昭和天皇の皇后)の誕生日である3月6日を母の日としましたが、戦後に続くことはありませんでした。

キリスト教の伝承では、十字架上のイエスを見上げ、悲しむ母マリアが流した涙が落ちた所から生えた花がカーネーションだと言われ、“母親を象徴する花”とされています。

日本の母の日はアメリカ由来ですが、世界には各国それぞれの母の日があります。さて、6月の第3日曜日は…。これも各国それぞれ、異なるようです。